





~感謝の想いを歌に乗せて~

沖庭小学校の閉校記念式が、3月22日、同校で行われました。児童発表の締めくくりは、参加者全員による「旅立ちの日に」の大合唱。閉校する沖庭小学校の名残りを惜しむかのように、歌声が体育館中に響き渡りました。

平成26年度 施政方針

4つのまちづくりの柱

盛田信明町長は、 まちづくりの基本的 3 月議会定例会において、 な取り組みである平成26年度の施政方針を明らかにしました。今 月は、第4次小国町総合計画基本構想で定めたまちづくりの4つの 施政方針の概要について紹介します 基本目標にそって、

料とします。 医療費と保育料の負担軽減 基準より低く設定するとと 口負担を中学3年生まで無 八目以降の保育料を無料と 保育料については、 子どもたちの医療費の自 同一家庭における3 国の

援員をそれぞれ2人配置し

育相談員、

読書活動推進支

員を3人増員するほか、

ます。加えて、

学習支援

理科等の学習講座を開設し

つつ、学力向上をサポート

校生を対象にした英会話や

や長期休業時に小、 を新設し、土曜日、

る白い森学習支援センター 関係団体等により構成され

日曜日

児童の放課後対策の充実

講座等を開催します。 点として、育児相談や各種 援センターとして利用する おぐに保育園内の現中央児 策の充実を図ります。なお、 4月から新小国小学校1階 こととし、子育て支援の拠 **重室については、** に開設し、 中央児童室については、 児童の放課後対 子育て支

学力向上をサポート

新たに小国小学校、 学校に配置します。 補佐する学力向上支援員を くするように、学級担任を 児童生徒が、基礎的な知 また、地域や学校、 技能をより習得しやす 小国中

妊娠、

出産支援の推進

徒のさらなる「人間力」の ウムを開催します。 校完成を記念したシンポジ いくとともに、新小国小学 育課程を計画的に展開して 育成を目指し、12年間の教 と情報教育に加え、 想に基づき、 新たな小中高一貫教育構 国際理解教育 児童生

治療を受けている夫婦の治

上乗せ支援します。

減を図ります。

また、不妊

出産に係る経済的負担の軽

費用を助成するとともに出

定期妊婦健診14回の健診

産支援金を交付し、

妊娠、

小中高一貫教育の推進

培ってきた知恵と技が 生きる力を育むまちづくり

通学体制の確保

ととし、 をそれぞれ単独運行するこ 外送迎用としても活用し、 行します。なお、スクール 沢頭線を加えた7路線を10ととし、新たに沖庭線、田 これまでの白沼、伊佐領線 バスによる通学とします。 クールバス、もしくは町営 メートルを超える通学距離 保護者の負担軽減を図りま 台のスクールバスにより運 の児童生徒については、ス メートル、中学生で3キロ 概 部活動遠征時の町 小学生で2キロ



協会並びにスポーツ少年団国町体育協会及び地区体育

大会等を開催するほか、

大会やウインタースポーツ

ラブYui

ゆい

が行う

農者に対して、就農への不

45歳以上60歳未満の新規就

た衛生管理のもと給食を調理

防犯カメラを設置

全指導を徹底するととも に防犯カメラ1台を設置し に、新小国小学校の通学路 全な通園、通学を確保する 児、 交通指導員による安 児童及び生徒の安

完全給食の実施

や県産及び町内産農林産物 現することから、 学校における完全給食が実 を食材として活用しながら 本年4月から、 地元産米 町内小中

生徒の保護者に対して、 より費用負担が困難な児童 す。なお、経済的理由等に しい給食を提供いたしま 食費の援助を行います。

> 内における出店と新規開業 地域資源として活用し、町

を促していきます。

が持つ多彩な技術、 業を今年度も継続し、

技能を

文化振興事業を展開

力強い農業を実現するた

それぞれの集落、

地域

している中で、持続可能な

農業が厳しい状況に直面

持続可能な力強い農業を実現

ピアノコンサートなどの文 地域学等の各種講座の開設 公演やプロの演奏家による や講演会を開催するほか、 森林体験学習、 涯学習推進計画に基づき、 化振興事業を展開します。 流の芸術家を招いた狂言 昨年度策定した小国町生 環境教育、

します。

スポーツの振興

菜やアスパラガス、

に基づき、サマースポー 小国町スポーツ推進計画 ÿ

> 新規開業の促進 の活動を支援します。 また、おぐにスポーツク 域資源に磨きをかけた次代 しごと を生み出すまちづくり

実施設計を行います。体育館の耐震補強に向けた

設します。

作物被害の軽減

サルによる農作物被害は

します。さらに、

町民総合

目的とする給付金制度を創 安解消と立ち上げの支援を

体力づくり等の活動を助成 地域スポーツの振興や健康

地

小国町企業化資金助成事 町民 を拡大し、

でいることから、

小国町特

没範囲は町中心部にも及ん 拡大傾向にあり、クマの出

農業の担い手を支援

に給付金を支給します。 青年就農者及び農地提供者 地プランに位置付けられた 会を支援するほか、人・農 研鑽を積む認定農業者協議 地産地消イベントや研修等 実施により、 農業の担い手対策として 単独事業として、



地域資源を活かした

雑穀などの生産を拡大

づくりを支援します。 の地域資源活用型の特産品 意欲ある農業者

対策に取り組みます。 関の協力を得ながら、 及び小国町猟友会等関係機 定鳥獣被害防止対策協議会

また、新規狩猟免許やわ

農業技術の

商業の活性化

費用の一部を支援します。 な免許維持、取得に要する

サービスを支援します。 もに、小国町商工会が行う くり公社への支援拡大とと り組む㈱小国いきいき街づ イント会による共同宅 行事業及び協同組合小国ポ 新たな公共空間づくりに取 くりと共同店舗内における プレミアム付き買い物券発 中心商店街での賑 気わいづ

本町の魅力を発信

全国最大規模の観光キャ 本年、県内で開催される

るほか、 ために、 の地域資源を活かしながら 魅力をさらに発信していく どの大型イベントで本町の ペーンである山形デスティ 進協議会を立ち上げ、 ネーションキャンペーンな 小国町観光交流推 観光大使を任命す 本町

> り組みます。 観光地域づくりの創造に取

> > 8

つます。

るほか、モニターツアー等 ル用パンフレットを作成す トの英語版や海外ピーアー 客に向け、総合パンフレッ また、外国人観光客の誘

支えあいの心が を実施します。

3 暮らしやすさをつなぐまちづくり

居住環境の質の向上へ

助成の対象とするほか、 度から新たに新築住宅にペ を継続します。 ストーブを設置する場合に レット、薪、モミガライト る小国の住宅総合支援事業 材製品の利用拡大を促進す 与する住宅リフォームと木 居住環境の質の向上に寄 なお、本年 耐

ブな どの設置を助成

安定した給水量の確保へ

源地の用地取得と新しい上 するほか、 水道施設の詳細設計等を進 定した給水量を確保するた 上水道事業において、 石綿管を計画的に更新 針生地内の新水

震診断、 経費について支援します。 耐震改修に要する

快適な道路環境の整備

町単独事業として湯の花笹 整備等を行います。また、 生屋敷線の道路改良のほ 宅5号線の舗装改良と側溝 生整備事業を活用し、 1号線外9路線及び電興社 町 道については、 都市再 幸町

畔坪 対策工事を行います。 か、松岡大石線の擁壁補強、 (くれつぼ)線の法面

除雪体制の整備

内導水路に落雪防止梁を設 維持するとともに、 理組合との連携により、効 町 除雪協力会や流雪溝管 効率的な除雪体制を 松岡地

福祉サービスの推進

障害者総合支援法に基づ

公共交通システムの拡充

設するほか、土曜日、 ながら、町民の足を確保し 利便性の一層の向上を図り ていきます。 内循環線に東回り線を新 祝日の運行を開始し、 日曜

災害対策のさらなる強化

とともに、本年度から新た きます。また、消防団員の 町地域防災計画に基づき、 災害から町民の生命、 に分団に対する運営費を交 安全確保のため、 及び財産を守るため、 資機材を計画的に整備する 危機管理の強化に努めてい 大型台風、豪雪などによる 大規模地震や集中豪雨、 装備品や 身体 小国

医療体制のさらなる充実化

するほか、エックス線撮影 装置等を整備します。 ハビリ棟の外構工事を実施 同病院内へ移転を図り、 療所に開設した歯科部門を 町立病院では、 旧電興診 IJ

康意識向上の推進

働く世代の助成支援とし

齢者等暮らし応援事業を実

援を行います。 う、必要な障がい福祉サー 生活を営むことができるよ ビスに係る給付その他の支 立した日常生活または社会 障がいのあるかたが自

> 象とした全額補助による歯 います。また、妊産婦を対 ん検診費用の全額補助を行 対象に、子宮頸がん、乳が て、これまでの未受診者を

科検診を行います。

予防接種においては、

て、 関に強力に働きかけを行い る人工透析の実現に向け とともに、町立病院におけ 院交通費に対して助成する また、 山形県をはじめ関係機 人工透析患者の

予防接種費用の一

一部につい

て支援します。

高齢者を支える体制づくり

支えあいほっとライン事

図るため、インフルエンザ の重病化と集団感染予防を 齢者に加え、新たに乳幼児

民生活の負担軽減

を対象に子育て世帯臨時特 軽減を図るため、 例給付金を交付します。 を、また、児童手当受給者 に対して臨時福祉給付金 落ち込みと町民生活の負担 町 消費税増税による景気の 町民税均等割非課税者 原則とし

ていきます。 サロンの活動充実等を進め カルテの登録拡充及び地域 守りサービスの提供、 祉協議会と連携し、安心見 業について、小国町社会福 福祉

護職員初任者資格取得に係える体制づくりのため、介 援します。 る受講料の一 また、地域で高齢者を支 一部について支

支援を行います。 レベーター改修を行う小国 ある老人福祉センターのエ がい事業などの活動拠点で 冬期間の除雪を支援する高 社会福祉協議会に対して 高齢者や障がい者の生き 加えて、

施します。

緑のふるさと協力隊の配置 緑のふるさと協力隊を引

地域力の再評価と情報発信魅力を掘り起こしながら、 !努めます。

かな豊かさを

生ごみたい肥化の推進

ギー使用

量を削減

吸するた

4

実感できるまちづく

ΙÌ

みのたい肥化と農産物生産 た取り組みを強化していく を結びつける仕組みづくり 家をそれぞれ拡大し、 デル世帯とたい肥を利用し 進し、ごみの減量化に向け に取り組みます。 た農作物生産に取り組む農 環境に配慮した生活を推 生ごみのたい肥化モ

す。

なシュレッダーを設置しま 町立病院にリサイクル可能

ほか、

健康管理センター、

場の街路灯をLED化する

0)

家「白い森おぐに」駐車

役場庁舎内照明及び道

生ごみたい肥化の取り組みを拡大

公共施設 常用電源としても活用を図 再生可能エネルギー 時等における移動可能な非 この車両については、 おぐに地域産業館 災害

再生可能エネルギーの への活用策とし -の活用

ストーブに更新するととも ペレット及びモミガライト に向けた調査設計を実施し に、役場庁舎及び道の駅へ いあい」の灯油ストーブを 太陽光発電システム導入

き続き配置し、 地域が持つ

地域づくり計画策定の促進

な活用方策を、 業を踏まえ、今後の地域づ 利用形態等の具体化と新た 設等の活用推進調査研究事 取り組んでいきます。その 地域づくり計画策定を促進 ていきます。 が連携、協働しながら進め くりにおける施設の機能、 することとし、 づくり基盤を単位として、 本構想で示した6つの地域 第4次小国町総合計画基 昨年度実施した閉校施 その支援に 行政と地域

支援を行います。 づくり総合助成事業による り組みに対して、ふるさと 的に考え、自ら実践する取 各地域や職域等が、 主体

用車としては初となる電気

また、本町で使用する公

自動車を1台導入します。

省エネルギーの推進

公共施設におけるエネル

新たな拠点施設整備構想

徴的な施設であるおぐに開 に関する多角的な検討を行 しが求められていることか い施設機能やコンセプト等 老朽化とともに機能の見直 発総合センターについて、 建設から46年の歳月を経 新たな拠点施設整備構 新しい時代にふさわし 本町まちづくりの象

想を取りまとめていきま

しま

知恵と技の継承と発

と技の継承と発展を柱に、 向けた研究を進めます。 となる体制や機能の構築に 称)の創設準備とその母体 の暮らし伝承創造機構(仮 交流と連携の基盤となる山 特の生活文化や技術の知恵 境の中で育んできた本町 先人たちが豊かな自然環

参画を促す取り組みの推進 まちづくりへの多様な

ギーの活用等をテーマに、 資源の発掘や再生エネル政、地域が連携して、地域 育成を進める地域資源活用 特色ある地域づくりと人材 大学や研究機関等と行

大学生と地域が地域づくりに取り組む域学連携

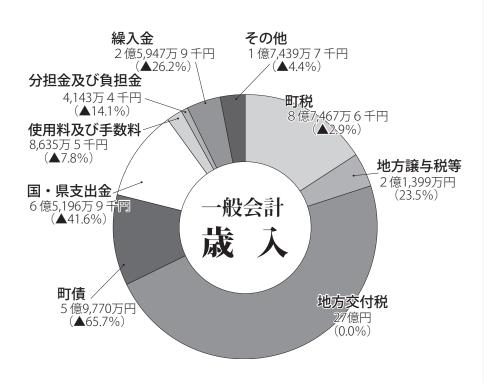
独 域学連携事業を実施 シップを受け入れます。 交流、若者の地方行政への す。また、大学生のキャリ 参画を目的に、インター ア形成と都市と農山村との

新町誕生60周年記念事業

て参加いたします。 されますので、町民を挙 月31日に本町を会場に実施 念イベントを開催します。 コンテストといった各種記 典や記念講演を実施するほ です。これを祝した記念式 回ラジオ体操」が、本年7 を行う健康まつりや本町の か、健康づくりの普及啓発 合併して60周年の節目の 景観等を素材としたフォト さらに、NHKラジオ「巡 北小国村、 昭和29年に小国 南小国村

くため、 年は、 次の6年を創造する礎を築 の幕開けです。これを節目 新町誕生60周年を迎える本 くりに取り組んでいきま 小国小学校が開 まさに本町の新時代 町民全員の英知を 希望に満ち溢れた 飛躍発展のまちづ

前年度比23.4%、17億1,100万円の増



()内は対前年度比

N 年度比6・7 次 年度比6・7 次 ででいまった。 歳出では、 減は度 少し 7 1 、ます。 消防費に 41 6 等にいい 玉 より、国小学 % • 県 お そ 支前校 れ

町債

再分配したもの

た税金のうち、

う国税

(所得税、

酒税、

費税など)

として集めら

ビスを行うことができるよをなくし、一定の行政サー

定の行政サー

自治体間の財政力の不均

衡

て、国から交付されるお金。

町村の財政状況

に応じ

まし 17 億 と 校額平 改は成成 1 に 1 伴築 26 い事56年 0 0 業 億 度 万 前等円 篼 で、般 年が 1 の 度完 会 減 に 了小計 عَ 比 し国予 りべた小算

一 ら、前 手 で か 見込まれない 国的に Ó 歳 見の増加な 入に に景気好り その お なく 町 内 転 2 |経済 い
こ 人所 傾 企業の 9 卣 町 となどか % 得 が 0) あ は、 設備 波及 るも 減 0) 反 全

税、

民税、固定資産が住民のみなさんや法人など 市町村の財 地**方交付税** 軽自動車税など)

F -

歳

入

の度れ 減と比り 0 11 7 較た。 億 例 1 会 な 議 8 5 0 7 1) 17般 67 ま 併 平 ぜ 1 (2千) 成 予 千た 26 0 曲 は 町予算の船会計. 0 56 億円 方 9.9% 円 前年度に比がの総額は、 と特別会 4% 総額 が 回 前年 は、

■一般会計

56億円

■特別会計

簡易水道事業特別会計

2,480万円

国民健康保険事業特別会計

8億5,300万円

部落有財産特別会計

1億1,050万円

下水道事業特別会計

4億1,270万円

訪問看護特別会計

7,480万円

介護保険特別会計

9億4,300万円

後期高齢者医療特別会計

1億430万円

小計

25億2,310万円

■企業会計

病院事業会計

12億733万7千円

老人保健施設事業会計

4億91万6千円

水道事業会計

2億897万3千円

工業用水道事業会計

7億7,134万5千円

小計

25億8,857万1千円

土木費

道路や河川を整備

したり 管 経費

商工費

商工業や観光振興のため

農林水産業の振興・支援や、

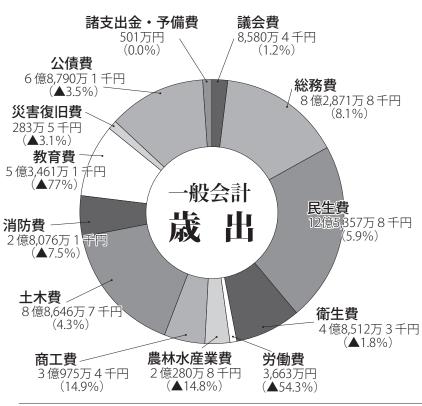
基盤整備などに関する経費

農林水産業費

健康増進などの経費

合計

107億1,167万 1 千円



年度比77

1

%

0)

減となり

ま

障がい者福祉、高齢者福

子育て支援などの経費

民生費

行政事務などに関する経費

衛生費

生活環境の保全、疾病予防、

5 がい会 した。 なっています。 廃 計 7億7134 止 6532万1 3 方 で され な は、 Ų 工 たことなどから、 償却制 制業 度用 方5千 改水 千円増. 度 正道 0 適 に 事 加 伴業 用

事業が平成25年度 5億3632万9千 要する投資的経費の総額は、 こと 7 5 % 学校改築事業の完了等によ 置 ま 77 % の た、 こなどに 行 0 社会資 政 減となっ 減、 組合が により、 デジ 教育費 度 本 タル で終了し 実 てい 一円で、 0) 前 整備 年 化整備 、ます 度 た消 前 比 に

が小国 ■総務費

れるお金 対して、国や県から交付さ

出

歳

市町村が行う特定の事業に国・県支出金 町 の借入金 (借金)

債の元金 ・利子などを支払

文化 ス

公債費 教育費 めの経費 ポーツなどの進行を図るた 教育や生涯学習、 事業を行うために借りた町 理するための経費

小国町議会 3月定例会

次のとおりです。
平成26年第1回小国町議会
すでの期間、開会されました。
すでの期間、開会されました。
なが審議され、原案のとおり
でが審議され、原案のとおり
でが審議され、原案のとおりです。

豪雪に対する専決処分の承認

5 降雪が続き、 る専決処分を行いました。 設などの除排雪経費等につい が見込まれた道路及び教育施 保に取り組むこととし、不足 の積雪を記録したことなどか でいずれも2メートル前後 かけてまとまった降雪があ 昨 さらに、2月上旬から中旬 年12月中 1億564万円を追加す 沼沢地区では2メー 町民生活の一層の安全確 町内5観 旬から断 測 続 地点 的 に

8690万9千円を減額般会計から

施することとしたほか、各年度予算から前倒しして実果の高い投資的事業を平成26を受け、町内経済への波及効 なり、 した。 78 8 事 成長への各種政策の補 落ち込み対策と持続的 玉 生づき、 業に 億8445万5千円となり 「の消費税増税による景気の 6 9 0 平成25年 補正後の予算総額は、 この結果、 おいて実績見込みに 不用額 万9千 度 般会計 円の を減額しま 補正額は、 減 『な経済 正予算 では、 額と

> 号線ほ 等の影響から、 お、 町道黒沢峠線黒沢橋橋梁下 等を行うこととしたほか、 玉 しました。 施することとしました。 部工事及び護岸工事等を実 に繰越して執行することと の都市 して取り組む町 これらの事業は、 か6路線の改良工事 再生整備 平成26 年度 発言 P道幸町3 事業を活 な

ることとしました。
「知購入費の一部を助成す得者世帯等を対象として、
費助成事業に合わせ、低所

伴う関係条例の整備に消費税法の一部改正に

関する条例の制定について工業用水道事業の設置等に小国町水道事業及び

要の改正を行いました。
現在取水地点となっている
関語可の変更を行うため、所
が不安定な状況にあることか
が不安定な状況にあることか
が不安定な状況にあることか
が不安定な状況にあることか

改正する条例の制定について管理に関する条例の一部を小国町営バス設置及び

うえで、1月1日を除いた土、 内循環東回りを新たに運行す 性をさらに向上させるため、 した。また、 るための行路の変更を行いま 児童生徒の通学手段を確 開校にあわせ、 内循環西回りに名称変更した ることとし、現在の内循環を 本年 祝日においても運行する 4 月の 新小国· 町営バスの利便 遠距 難通学の |小学校 保す 0

感謝の言葉を述べる平野選手



次のオリンピックで悲願の金メダル獲得へ

ソチ五輪で銀メダルを獲得!!

平野歩夢選手が盛田町長へ報告

2月にロシアのソチで行われた冬季五輪ス ノーボード男子ハーフパイプ競技に出場した 平野歩夢選手が、3月11日、役場を訪れ、盛 田町長へ銀メダル獲得の報告を行いました。

当日は、平野選手を一目見ようと、平日に もかかわらず町民など約230人が役場に集 まり、拍手で平野選手を出迎えました。

平野選手は「皆さんの応援のおかげで、銀メダルという結果を残すことができました。 感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうご ざいました。」と町長をはじめ集まったかたが たにあいさつしました。

町からは、平野選手とご両親の写真がレーザー加工された木工プレートのほか、おぐに木酢米、小国産米沢牛などの特産品が贈られました。

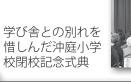
新小国小学校が、2年の歳 月をかけて立派に完成し、4 月をかけて立派に完成し、4 もりのある校舎で、時用した温 もりのある校舎で、時用した過 記念の年、まさに日本一の小 目を導入しました。今年は、 が全国的にも有名な「沖小国の子ど もたちを育んでまいります。 に地域とともに歩み、とりわ は、地域住民の手であります。 が異してきました。それに で、子どもたちの感性を なって、子どもたちの感性を がの関節となったところであります。

新小国小学校が、の新たなる

出発を発を用信明



開校前に校舎見学 に訪れた小国小学 校児童の皆さん



ります。学校、地域、保護者校が、4年の歴史に静かに幕校が、54年の歴史に静かに幕を下ろしました。 歴史の終わりは、新たなる問出でもあります。4月からは、新小国小学校に統合されますが、私は、沖庭小学校がますが、私は、沖庭小学校がありますが、私は、沖庭小学校があるできく羽ばたく小国の若者たちの育成に努力することを心にの育成に努力することを心に

54年の歴史にありがとう 思い出の学び舎から "旅立ち"

沖庭小学校 閉校



のと信じています。」とあ

ましく切り開いてくれるも

とに、それぞれの道をたくちには、沖庭での学びをも

がなされました。子どもたを閉じるという苦渋の選択

しもの願いでしたが、学校きた沖庭小学校の存続は誰

地域の学校として輝いて

式典で小杉慶子校長は、

また、児童代表あいさつでは、6年の今ひろみさんでは、6年の今ひろみさんが、「沖小歌舞伎や運動会、が、「沖小歌舞伎や運動会、が、「沖小歌舞伎や運動会、学習発表会など、たくさんの思い出がつまった沖庭小学校で過ごした日々は、いつまでも私たちの心に残る大切な宝物です。沖庭小学校で学んだことを大切に、これからも精一杯頑張っていきます。」と語りました。

「共典の最後には、学校かけきます。」と語りました。

沖庭小学校の閉校記念式が出席しました。

沖庭小学校 のあゆみ

昭和 35 舟渡小、小国小若山分校、古田分 校を合併して沖庭小学校となる。

- 36 新校舎竣工。校歌・校旗制定。給 食室、裁縫室を増築。東邦書道会 書初大会優勝。
- 40 第7回学生選書展団体優勝。第14 回全国教育書道展団体準優勝。第 21回全国書初大会優勝。
- 45 学校後援会結成。
- 48 YBC子ども音楽コンクール県大 会優秀賞受賞。
- 49 学校保健優良校の表彰を受ける。
- 61 文部省委嘱「道徳教育」研究指定を受ける。
- 62 屋内運動場竣工。
- 63 第1回沖小歌舞伎公演。
- 平成 3 全国少年少女ソフトボール大会(滋賀県) 出場。
 - 7 特別教室竣工(理科室、家庭科室、 視聴覚室、多目的室)。
 - 8 学校文集「雪っ子」県へき地研究 会より最高賞受賞。
 - 9 県歯科医師会より「よい歯の学校 優良校」の表彰を受ける。
 - 12 県教育委員会より「学校給食優良 校」の表彰を受ける。
 - 13 文部科学省より小中高一貫教育の 指定を受ける。
 - 17 「地域伝統芸能全国フェスティバル やまがた」(庄内町)にて沖小歌舞 伎を発表。
 - 19 山形県交通安全優良学校賞受賞。
 - 22 創立50周年記念事業としてタイム カプセル掘り起こし、航空写真撮 影、記念誌発行、記念式典・公演・ 祝賀会を行う。
 - 25 閉校記念コンサート、記念碑の建立、記念植樹、記念誌発行、閉校記念式典を行う。



沖庭小学校 ●DATA 小杉慶子校長 児童数22人 (1年3人、2年0人、3 年4人、4年7人、5年4人、6年4人) 平成26年3月31日現在









①小杉慶子校長②児童代表今ひろみさん③沖庭地区を考える会佐藤孝志会長④「白浪五人男」を披露した児童たち⑤これまでの学校生活の思い出を写真とともに振り返りながら児童一人ひとりが発表⑥盛田町長へ校旗の返還

に子どたな たとどれたとどれるとどれるとどれるとどれるとどれるとどれるとどれるという。 表立最大披しやれドた沖をち後な露た将ぞシ。 がい席 沖 沖式 響出者 子ども 藤庭が高され き 日 来れ る 庭典 に 手れま 1 OOO発 夢を力 をにながらながら は、言葉なんが無くなった。 にのな校ん。 に 区 参 ほ が 表 で」を合唱っか送られま を考える会会長 参 が 型ら、 加者からたちは、コーカーの大きは、コーカーの大きながられている。 び信 と伝 り 行 でを が葉 なって まし び舎 であ を斉 おち わ 持 持った では 統 まし 渡 Ĺ た。 で 語思ら れを つ ら舞 た り ま 記 た沖 わ を 沖 言 は 伎 り ラ 1) た。盛 化 は う子新憶産 ま 発旅 もま出そ 声思 1 L







ぬくもり溢れる校舎

新 小国小学校 完成







①図書室とパソコン室を備えたメディアルーム②たくさんの光が注ぐように作られた正面玄関③あたたかみのある木材がふんだんに使用された校舎内④バス通学児童の待合ホールは正面玄関脇に設置⑤1階から3階までを結ぶ大階段⑥災害時の避難場所機能も併せ持つ床暖房を備えた体育館⑦自然採光と通風換気機能を兼ね備えたエコボイド⑧校舎見学に訪れた小国小学校児童

校舎3階と小国中学校2

階を渡り廊下で結び、小国 一学校の交流推進のための 中学校の交流推進のための 中学校の交流推進のための 中学校の交流推進のための 中学校の交流推進のための また、太陽光パネルによる発 見童室を設置しています。 また、太陽光パネルによる発 ので高調の暖房給湯設備、 なる校内の暖房給湯設備、 なる校内の暖房給湯設備、 なる校内の暖房給湯設備、 はる校舎周囲の無散水融雪機能 を備えるなど、環境に配慮 を備えるなど、環境に配慮 を備えるなど、環境に配慮 平成24年から建設を進めてきた小国小学校の新校舎た。校舎は、鉄筋コンクリーた。校舎は、鉄筋コンクリーた。校舎は、鉄筋コンクリーた。校舎は、鉄筋コンクリーをが、3月14日に完成しました。校舎は10253・67㎡。 すい こっと かけい こう はい はい こう にい こう はい こう にい こう はい こう はい こう はい こう はい こう はい こう はい こう にい こう はい こう はい こう にい こう にい こう はい こう にい こう にん こう にい こう に

新小国小学校の熱源に 木質チップボイラーを導入

平成24年11月から建設を進めてきた、小国小学校新校舎の木質チップボイラー棟がこのほど完成しました。本町の豊かな森林資源の活用と環境負荷の少ない再生可能エネルギー利用を推進するため、間伐材等を用いた木質チップボイラーシステムが導入されています。

3月19日には、ボイラーへの火入れ式が執り行われ、関係者など約30人が出席しました。式では、チップボイラーの安全運転を願いながら、盛田町長が火入れの儀式を行いました。

■工事期間 平成24年11月26日~

平成26年 1月31日

■工 事 費 63,000千円 (ボイラー本体)

【補助団体】 新エネルギー導入促進協議会

【補助金額】 26,879千円 ■面 積 延べ床面積214.34㎡

■構 造 鉄骨造平屋建て









リハビリ棟の利用を開始

平成25年9月から、町立病院に接続する形で建設を進めてきたリハビリ棟が、2月20日に完成しました。建物は鉄骨造2階建てで、延べ床面積は368.49㎡、工事費は120,380千円です。

1階には健診を行うための設備と感染対 策用の診察室及び待合室のほか、会議室を 整備しました。2階は全てリハビリ室とし て使用し、入院患者さんのリハビリ室への 移動が容易になりました。

通院でのリハビリご利用のかたは、再来受付後、総合受付前を通り、エレベーターをご利用のうえ2階へ移動し入室してください。

■工事期間 平成25年9月6日~

平成26年2月20日

■工 事 費 120,380千円

■面 積 延べ床面積368.49㎡

■構 造 鉄骨造2階建て

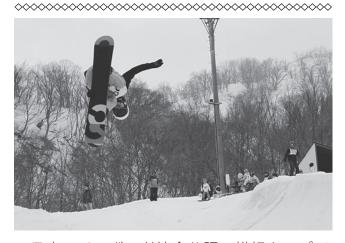


皆さんの笑顔のために ~さいわい荘へ車いすを贈呈~

小国開発㈱(柿崎清社長)の協力会社でつくる小国開発災害防止協議会(今国幸会長)が、3月6日、特別養護老人ホームさいわい荘にリクライニング式の車いす1台を贈りました。贈呈式では、今会長が「皆さんの元気な笑顔を見られるのがとてもうれしいです。」とあいさつしました。

また、3月11日には、沖庭小学校の児童が訪れ、車いす2台を贈呈しました。これは、同校児童や保護者、地域のかたがたが協力して行っている取り組みで、2年掛かりで集めた空き缶などを換金し、車いすを購入して贈ったものです。さいわい荘の小池克昌施設長は、「立派な車いすをありがとうございます。大切に使います。」とお礼を述べました。

平野歩夢選手がゲスト参加 ~横根カップハーフパイプ~



日本スノーボード協会公認の横根カップHP (ハーフパイプ)が、3月16日、横根スキー場を会場に開催されました。これは、横根スキー場が主催したもので、当日は町内外から23人のスノーボーダーが参加しました。

大会では、高さのあるジャンプや多彩な技が繰り出され、会場からは多くの声援や拍手が送られていました。

また、今大会には、ソチ五輪銀メダリストの 平野歩夢選手がゲストとして登場し、世界トッ プレベルの技を披露するなど、会場をさらに盛 り上げました。

雪の中の遊びを楽しんで ~雪の中の大冒険~

雪を活用したイベント「雪の中の大冒険」が、3月9日、旧小玉川小中学校グラウンドで開催されました。これは、小玉川地区青年部と同校を拠点に活動している「studio(スタジオ)こぐま」が主催したもので、今年で3回目となります。

当日は、町内外から家族連れなど多くの皆さんが来場し、グラウンドに2メートル以上積もった雪を掘り進めて作った巨大迷路を楽しみました。また、迷路内での宝探しのほか、雪上ビーチフラッグなども行われ、来場者は楽しいひと時を過ごしていました。



小国の冬を満喫 ~第19回雪の学校~



第19回雪の学校(齋藤重美校長)が、3月 1日から2日にかけて、五味沢地区を会場に開催されました。

これは、小国ならではの冬の暮らしや文化、遊びを多くのかたがたに広めようと、地元住民などで構成された実行委員会が主催したものです。今回は、町内外から23人が参加し、マタギと一緒に雪上ハイキングや火まつりを体験したほか、地域食材を使った料理を堪能しました。最後に山の斜面を尻すべりする卒業試験が行われ、見事全員が卒業しました。

ふるさと小国をなつかしむ ~山形県小国郷人会~

関東地方在住の本町出身者を中心に組織される山形県小国郷人会(保科秀三会長)の総会が、3月2日に、都内で開催されました。

総会には、多くの会員が出席したほか、盛田 町長も参加し、会員とふるさと小国の思い出話 に花を咲かせながら、交流を深めました。

また、同会会員からの寄付金10万円が町社会福祉協議会へ贈られることとなり、3月10日に、役場で盛田町長から同協議会の河内昭佐会長へと贈呈されました。





2人の隊員が1年間の活動を報告 ~第20期緑のふるさと協力隊活動発表会~

第20期緑のふるさと協力隊活動発表会が、2月24日に叶水基幹集落センター、25日に沖庭小学校で行われ、地域住民など多くのかたがたが集まりました。

主に東部・白沼地区を中心に活動した樽川美穂さん (神奈川県出身) は、「農作業の手伝いやイベントの司 会、チラシ作成などを通じて、お金に頼らず『てづく り』する心や時間の大切さ、ものの価値の重要性を実 感しました。」と語りました。

また、沖庭・北部地区を中心に活動した濱田裕太さん(長崎県出身)は、住民が見慣れてしまっている地域の素晴らしい風景の写真や古田歌舞伎に出演した映像を紹介し、「人が自然に合わせながら普段の生活を幸せだと思うことが大事です。」と話しました。

お知らせコ

お知らせ

春の道路一斉清掃

す。 ださい。 ます。 多くの子どもたちが参加しま 育の地域ふれあい活動として 春の道路一斉清掃を実施 みなさんもぜひご協力く 当日は、 小中高 貫教 L

問合先 場所 国道、 町道

期日

4月2日 (火·祝日)

町民税務課町民生活担当

5月から検針を再開します

ださい。 とがありますので、 でも検針員が敷地内に入るこ いします。 になりますのでご協力をお願 に障害物があると検針の妨げ ます。メーター 道の検針を、 降雪のため休止していた水 また、 5月から ボックス周辺 留守の場合 ご了承く 再開 L

問合先

地域整備課水道管理室

地域の文化活動を支援します

置賜地域住民の皆さんが平成 置賜文化フォーラムでは、

> ベント等の事業を募集します 26 事業例 など 年度に企画運営する文化イ 発表や交流を行うイベント たちによる文化芸術活動 源を活用した事業、 置賜地域の文化資 子ども 0)

支援内容 共催負担 金

|募集締切 大40万円を負担) 4 月 30 日(水)

申込・問合先

置賜文化フォーラム事務局 **2**0238-26-6018

平成26年度国家公務員 |税専門官採用試 験

一申込方法

インター

■入居時期 暴集期限

4月下旬以8日水

降

問合先

ネットによる申込みとなり

4 月 1

H

(火)

から4 原 則

月2日

(水)

敷金

家賃

の3カ月分

②人事院が①と同等の資格 ①大学を卒業したかた及び平 ▽平成5年4月2日以降生ま▽昭和5年4月1日生まれのかた▽昭和5年4月2日から平成 業する見込みのかた 一受験資格 成27年3月までに大学を卒 れのかたで次に該当するかた が

問合先

仙台国税局

一課試験研修係

県営住宅入居者募集

1

1

第1次試験日

6

月8日

人事第(日)

ます。

一受付期間

あると認めるかた

・郵送または持参 インターネット 4 月1日火から4 月 14 日 (月)

4月の

あいベイベン 小学生楽スポ教室



時 4月3日(木) 10:00~12:00

■場 所 あいべ

■内 容 ニュースポーツ体験

象者 ■対

新小学1年生から新4年生

加費 50円(保険代)

■持 ち 物

タオル、水分補給飲料、シューズ

おくに スボー*ツᲔ*ラン

◇問 合 先

☎62-5808[↑]

町営住宅入居者募集 町営住宅あけぼの団地

家賃

3 D K

1戸(2階)

■ 入居時期 限期限

6月上

旬

4 月 18 日

(金)

問合先

県営住宅指定管理

者㈱西

王不動

産置賜事

務

所

敷金

家賃の3カ月分

(所得制限あり)

対象

同

居親族がいるかた

家賃

所得により決定

募集住宅

3 D K

対象 所得と家族構成による 所得制限あり

今月の出前町長室 21日(月)17:00~19:00

【アスモ街なか情報ステーション】 ※日程が変更になる場合は、アスモ掲示板でお知らせします。

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp 町長室専用FAX 0238 (62) 2611

4月の 保健カレンダ

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- 期 日 4月25日金
- 受付時間 13:10~13:20
- 平成25年12月生まれ · 対 象

■ 1 歳児健診

- 4月25日金 \Box
- 受付時間 13:00~13:10
- 対 平成25年4月生まれ 象

■3歳児健診

- 4月11日金 期 \exists
- 受付時間 12:30~13:00
- 平成22年8月、9月、 10月生まれ
- 2. 場 所 健康管理センター
- 3. その他 母子健康手帳を持参く ださい。
- 健康管理センターへ 4. 問合先

午後1時~3時20分~1 毎週火曜日 ※毎月第2、 午後1時~3時 週月曜! 日 4 本 30 曜分

30 11 分 時 30 分

百

■対象者 0歳から入園前午前9時30分~11時30分~11時30分~12日

前分

0)

対象者 ○

対象者 午 4 カ月のお子さんとお家の · 後月 1 10 **時** 時(生後 午24 4 後日 カ月 時 か30 ら分 た18

対象者 5 お子さんとお家の みとなります。 B ん広場開 0歳 象のかた風がら入園 催 ため お 前 0)

☆あそび

の広場

百

時

開催場所 子育て支援センタ 問合先

 \Box

は

赤

求 情報

右の表は3月24日現在でハロー ワークへ登録された求人のうち、小国 町をおもな就業先としている求人情報 です。既に雇用が確定している場合も ありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハロー ワーク長井(84-8609) へ。

今月の納税 2014,4

4月の税金等の口座振替は、 次のとおりです。振替日の前日 まで、指定の口座に入金してく ださい。

- 4 月28日(月) 水道料
- 4 月30日(水) 軽自動車税、 介護保険料、下水道料、簡 易水道料、住宅使用料、保 育料等
- ■問合先

町民税務課税政管理室へ

				k1. III
事 業 所	名	職種	求人数	勤 務 時 間
小国町観光	台協 会	臨時雇用職員	2人	8:30~17:00
㈱小国いき	きいき	一般事務·販売員	1人	8:30~17:15
街 づ く り	公 社	販売員	2人	9:00~14:00他
(株)ケイープロ	ダクツ	受注管理、自動車整備	1人	9:00~18:00
	社 団	ケアマネージャー	1人	8:30~17:30
斉 藤 建	設 (株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
(有) 東 部	開発	農作業全般、他	2人	8:00~17:00
長井郵便局(日株)郵便事業級	本郵便 ※本部)	郵便配達業務	1人	8:15~17:00
		事務員	2人	
		重機オペレーター見習い	2人	
 (株) 横 川	建設	配送運転手	2人	8:00~17:00
(杯) (関 川) 注 (現場管理(2級土木施工管理技士)	1人	0.00 17.00
		現場管理(1級土木施工管理技士)	1人	
アクサ生命	分保 険	商工会議所・商工会共済・ 福祉制度推進スタッフ	3人	
横 長 井 営	業所	商工会議所・商工会共済・ 福祉制度推進スタッフ 【経験者】	3人	9:15~17:00
小国運輸機	幾 工 (株)	大型トラック運転手	1人	8:30~16:45
(株) 建装テ	クノ	塗装工	1人	8:00~17:00
旭ビル管	理(株)	(請)清掃員	1人	7:30~11:00

※今月は、3月以降に登録された求人を掲載しています。

- ●ホームページアドレス http://www.town.oguni.yamagata.jp ●斎場夜間受付(17:00~21:00) ☎023-645-3077
- ●携帯電話向けサイト http://www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html
- ●総合センター(教育委員会事務局) ☎62-2141 ●小国町健康管理センター(健康福祉課) ☎61-1000
- ●子育て支援センター ☎62-2330 ●町民体育館 ☎62-5421 ●あいべ ☎62-5808 ●小玉川振興事務所 ☎62-2008
- ●町立病院 **☎**61-1111 ●老人保健施設 **☎**61-1200 ●癒しの園ホームページアドレス http://www.ogunibyoin.jp/

~新町60周年記念~

第25回)に

湯ぐに石楠花まつり

■日 時 5月2日金~6目火

■時 間 9:00~18:00

■場 所 道の駅「白い森おぐに」特設会場

■入場料 無料 (新町60周年記念企画)

■問合先 産業振興課商工観光室

小玉川熊まつり

■期 日 5月4日(日)

■場 所 国民宿舎飯豊梅花皮荘脇特設会場

■内容 神事

狩りの模擬実演

物産販売など

■問合先 小国町観光協会

(☎62-2416) ∧



固定資産税課税台帳の閲覧土地家屋価格等帳簿の縦覧

平成26年固定資産税課税台帳の閲覧と、土地家 屋価格等帳簿の縦覧を行います。この機会に所有 する資産をご確認ください。

■期 間 土日祝日を除く4月1日火~6月2日(月)

■受付時間 8:30~17:15 ■場 所 役場 町民税務課

■問 合 先 町民税務課税政管理室へ

相談

▽年金相談

■日 時 4月16日(水)

10:30~14:00

■場 所 役場町民相談室

■対応者 米沢年金事務所職員

■申込み 事前に申込みが必要です。

■申込・問合先

町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

■日 時 4月23日(水)

10:00~12:00

■場 所 役場雇用相談室 ■対応者 町人権擁護委員

■問合先 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

訪問販売や多重債務の相談もお受けします

■日 時 4月26日(土)

10:00~15:00

■場 所 役場雇用相談室

■対応者 司法書士 舟山健蔵氏

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

IR米坂線踏切

冬季通行止め解除のお知らせ

積雪のため、通行止めとなっている下記の踏切は、4月11日\(\mathbb{1}\)に通行止めが解除される予定です。

霜下踏切(綱木箱口)/松坂踏切(伊佐領)/朝篠踏切(朝篠)/木落踏切(町原)/滝沢踏切(日本重化学工業前)/赤芝踏切(赤芝峡)

※西岩井沢踏切(さいわい荘裏)、増岡踏切(幸町)は3月中に解除となっています。

総合センター図書室から

~新着図書~ ・・・休館日・・・ 毎週月曜日・祝日

◇村上海賊の娘

◇黎明に起つ

◇天使の柩

◇ペテロの葬列

◇私は負けない

◇人生はニャンとかなる!

伊東潤村山由佳

宮部みゆき

水野敬也・長沼直樹 村 木 厚 子

ぼかし肥料をお分けします

■日 時 4月30日休 9:00~

■場 所 J A 山形おきたま小国営 農センター (ライスセンター)

■**費 用** 分配作業参加者2,500円 作業不参加者3,000円

■持ち物 スコップ、手袋、マスク

■問合先 ぶなの森エコ倶楽部事務 局(JA営農センター☎62-3554)



- ●小国町役場 ☎62-2111代 fax62-5464
 - ●行政管理室 ☎62-2112
 - 呆医療担当 ☎62-2261
 - ●農林振興室 ☎62-2408

 - ●建設技術室 ☎62-2432
- ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- ●税政管理室 ☎62-2403

●議会事務局 ☎62-2448

- ●商工観光室 ☎62-2416
- ●会 計 室 ☎62-2406
- ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

国民健康保険の 届け出は14日以内に

転入や転出の多い時期になります。次 のような場合には、14日以内に必ず届 け出をしてください。

国保に加入するとき

- ・他の市町村から転入したとき
- ・職場の健康保険をやめたとき
- 子どもが生まれたとき
- 生活保護をうけなくなったとき

国保をやめるとき

- ・他の市町村へ転出したとき
- ・職場の健康保険に加入したとき
- ・牛活保護を受け始めたとき
- ◇届け出に必要なものや不明な点につ いては、町民税務課国保医療担当(☎ 62-2261) へお問い合わせください。

70歳の誕生月の翌月から 医療費の窓口負担が2割になります

■対象者

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎 えるかた

■2割となる時期

70歳の誕生日の翌月(ただし、各月1日が 誕生日のかたはその月)から

【例】平成26年4月2日から5月1日に70歳の誕 生日を迎えられるかたは、5月の診療から 2割負担になります。

■その他

- ①一定の所得があるかたは、これまでどおり 3割負担です。
- ②対象のかたには、70歳になった月の月末ま でに、高齢受給者証をお送りします。
- ③すでに70歳を迎えているかたは、平成26年 4月1日以降も引き続き医療費の窓口負担 は1割となります。

■問合先

町民税務課国保医療担当(☎62-2261)へ

子育てサポーターとして 活動しませんか

少子化や高齢化が進み、社会や家庭で子どもと接す る機会や子ども同士の交流の場が減ってきています。 町では、住民が積極的に子育で支援に関わり、地域 全体で子育てする意識の醸成を図るため、子育てサ ポーターを募集しています。

■子育てサポーターの仕事

子育て支援センター事業の補助や子どもの見守り。 例えば・・・お料理教室、おもちゃ作り等の補助や指導、 子育ての悩み相談、講座開催時の子どもの預かりなど。 子どもが好きなかた、子育てや孫の子守りがひと段落 して時間に余裕があるかた、子育て支援事業に興味のあ るかたは、ぜひ子育てサポーターとして登録し、一緒に 活動していきましょう。

■登録・問合先

健康福祉課または子育て支援センターへ

山形県春季火災予防運動

「消すまでは

心の警報 ONのまま」

春季火災予防運動を、4月 9日例から22日例までの14 日間実施します。

16日(水)から22日(火)までの 間は、午前7時と午後6時、 役場の非常サイレンが鳴り ます。火災と間違わないよう にご注意ください。

また、13日(日)、町消防団 の消防自動車が火災予防パ レードで町内を巡回します。

■問合先

消防小国分署 **(☎**62-2154) ∧

- ●ホームページアドレス http://www.town.oguni.yamagata.jp ●斎場夜間受付(17:00~21:00) ☎023-645-3077
- ●携帯電話向けサイト http://www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html
- ●総合センター(教育委員会事務局) ☎62-2141 ●小国町健康管理センター(健康福祉課) ☎61-1000
- ●子育て支援センター ☎62-2330 ●町民体育館 ☎62-5421 ●あいべ ☎62-5808 ●小玉川振興事務所 ☎62-2008
- ●町立病院 **☎**61-1111 ●老人保健施設 **☎**61-1200 ●癒しの園ホームページアドレス http://www.ogunibyoin.jp/

乳幼児健診



の日程

■4カ月児健診■1歳児健診

受付13:10~13:20 受付13:00~13:10

対象となるお子さん 月日 4 力月児 1 歳児 4月25日金 H25年12月生まれ H25年4月生まれ 5月30日金 H26年1月生まれ 5月生まれ 6月27日(金) 2月生まれ 6月生まれ 3月生まれ 7月生まれ 7月25日(金) 8月29日金 4月生まれ 8月生まれ 5月生まれ 9月生まれ 9月26日金 10月24日(金) 6月生まれ 10月生まれ <u>7</u>月生まれ 11月生まれ 11月28日(金) 12月生まれ 12月19日金 8月生まれ 1月23日金 9月生まれ H26年1月生まれ 2月27日(金) 10月生まれ 2月生まれ 3月13日金 11月生まれ 3月生まれ

乳幼児健診は、健康管理センターで行います。 当日は、母子健康手帳を持参してください。

■問合先 健康福祉課へ

■1歳6カ月児健診 受付12:30~13:00

月日	対象となるお子さん			
6月13日(金)	H24年10月、11月、12月生まれ			
9月12日(金)	H25年1月、2月、3月生まれ			
12月12日(金)	H25年4月、5月、6月生まれ			
3月6日金	H25年7月、8月、9月生まれ			

■ 2歳児歯科健診 受付13:00~13:15

月日	対象となるお子さん
5月28日(水)	H23年9月、10月、11月生まれ
8月20日(水)	H23年12月、H24年1月、2月生まれ
11月26日(水)	H24年3月、4月、5月生まれ
2月18日(水)	H24年6月、7月、8月生まれ

■ 3 歳児健診 受付12:30~13:00

月日	対象となるお子さん
4月11日(金)	H22年8月、9月、10月生まれ
7月11日(金)	H22年11月、12月、H23年1月生まれ
10月10日金	H23年2月、3月、4月生まれ
1月9日金	H23年5月、6月、7月生まれ

小国町ファミリー・サポート・センターを 利用してみませんか?

ファミリー・サポート・センターでは、子育てのお手伝いをしてほしい 人(利用会員)と子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)が会員として 登録し、子育ての相互援助活動を行っています。

■会員資格

○利用会員

小国町在住のかたで、小学校6年生以下 の子どもの保護者

○協力会員

小国町に住んでいるかたならどなたでも **※両方会員** 利用会員と協力会員を兼ねる

■援助の内容

こともできます。

- ・保育施設等の開始時間前や終了後の預かり
- ・保育施設、習い事等の送迎
- ・保護者の短時間、臨時的就労の預かり
- ・冠婚葬祭や学校行事のときの預かり

保護者がリフレッシュしたいときなど

■利用料金

【平日】

午前7時から午後7時まで1時間あたり600円、それ以外の時間は1時間あたり700円

【土日祝日】

1時間あたり800円

■申込方法

健康福祉課で会員登録手続きを行ってください。

■申込・問合先

健康福祉課

または子育て支援センターへ



●小国町役場 ☎62-2111代 fax62-5464

●行政管理室 ☎62-2112

●建設技術室 ☎62-2432

●国保医療担当 ☎62-2261

●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264

●農林振興室 ☎62-2408

●商工観光室 ☎62-2416 ●議会事務局 ☎62-2448

●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260

●会 計 室 ☎62-2406

●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

児童手当等制度のご案内

下記の手当等には、それぞれ所得制限が設けられています。対象となるかたは、申請が必要です。 ■問合先 健康福祉課へ

	児童手当	母子家庭等修学費	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対 象 者	出生から中学校修 了前の児童を養育し ているかた。	母子・父子家庭で 児童を養育している かた。父母ともにい ない場合は、親に代 わって児童を養育し ているかた。	母子・父子家庭で 児童を養育している かた。父母ともにい ない場合は児童を養 育しているかた。父・ 母が重度の障がい者 である家庭。	に障害のある児童を 在宅で養育している かた。(疾病による内 部障害も該当する場
手 当 額 (月額) 平成26年 4月現在		対象児童 1 人につき 2,000円	41,140円 ~9,710円 加算額 児童2人目 5,000円 3人目以降 3,000円 ※所得、認定経過年数 に応じて手当額が変 更になります。	1級 50,050円 2級 33,330円
支給期間	出生から中学校修 了まで(申請の翌月 から支給)	児童が小学校入学 から満18歳に到達す る年度末まで ※在学期間中のみ	児童が満18歳に到 達する年度末まで ※一定の障がいがある 場合は20歳未満	児童が満20歳に到 達する月まで
支 給 月	6・10・2月	9・3月	4・8・12月	4・8・11月
現況届など	 毎年6月に現況届提出 	毎年8月に現況届提出	毎年8月に現況届提出	毎年8月に所得状況 届提出

小国町住宅リフォーム総合支援事業をご活用ください

■補助要件

- ①補強(耐震)・省エネ・バリアフリー・県産木材・ ■補助金額 克雪のいずれか一つ以上を含む工事で、かつ町 の定める基準点を満たすこと。または、耐震診 断を受け、耐震改修を行う工事であること。
- ②町内に住所を有するかたで、自己が町内に所有 し居住する住宅にかかる工事であること。
- ③所有者との請負契約により、町内に所在地を有 する事業者が施工すること。
- ④工事に要する費用が10万円以上であること。
- ⑤着工の1カ月前までに交付申請し、平成27年2 ■問 合 先 地域整備課建設管理室へ

月末日までに完了する工事であること。

工事に要する費用の10分の2の額と、40万円 のいずれか低い額。(県産木材を3㎡以上使う工 事や耐震診断を受け耐震改修工事を行う場合は 補助金の割増があります。)

■その他

詳しい補助要件、申請様式等については、お 問い合わせください。

- **■申請受付** 平成26年4月1日~

入札結果情報(平成26年2月21日~3月20日実施)

単位(円)

7 (10/H2/(11)11/K (17)2=0 1 = 73=1 H (07)3=0 H (07)					TE (13)	
入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H26.2.26	平成25年度交流施設省エネ化推進事業 りふれ誘導 灯交換工事	五味沢	H26.3.20	1,305,000	猪野電気工事(株)	750,000
H26.2.28	小国町立病院歯科改修工事	あけぼの	H26.4.23	15,740,000	㈱髙橋工務店	15,600,000
H26.3.5	平成25年度町岩地区導水路落雪防止梁設置工事	町原	H26.3.28	1,387,000	大和建設運輸㈱	1,250,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

- ●ホームページアドレス http://www.town.oguni.yamagata.jp ●斎場夜間受付(17:00~21:00) ☎023-645-3077
- ●携帯電話向けサイト http://www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html
- ●総合センター(教育委員会事務局) ☎62-2141 ●小国町健康管理センター(健康福祉課) ☎61-1000
- ●子育て支援センター ☎62-2330 ●町民体育館 ☎62-5421 ●あいべ ☎62-5808 ●小玉川振興事務所 ☎62-2008
- ●町立病院 **☎**61-1111 ●老人保健施設 **☎**61-1200 ●癒しの園ホームページアドレス http://www.ogunibyoin.jp/

合併処理浄化槽の設置補助

生活雑排水を浄化し、きれいな環境を守るために、合併処理浄化槽を設置するかたに補助を行います。

■対 象

平成26年度内に、町公共下水道計画区域 外の住宅で、合併処理浄化槽を設置される かた

■補助金額

5 人槽35万 2 千円 7 人槽44万 1 千円 10 人槽58万 8 千円

※単独処理浄化槽からの切り替えの場合 は、前記金額に一律8万円を加算します。

■そ の 他

この補助とあわせて水環境保全推進事業 (汲み取り、単独浄化槽からの切り替え)の 補助を受けられる場合があります。申請方 法など、詳しくはお問い合わせください。

■問 合 先 地域整備課建設管理室へ

第38回 かけつごう駅の大部 ・ 式典行事公募 **全国育樹祭**参加者を募集

金山町で開催される「第38回全国育樹祭」では、 式典行事公募参加者を募集しています。

- **■開催日** 10月12日(日)
- ■会 場「山形県遊学の森」(金山町)
- **■応募期間** 4月10日(木)~5月30日(金)
- ■申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX、Eメールまたは持参により、下記へお申込みください。

■申 込 先

お住まいの市町村担当窓口(産業振興課森林振興担当)

■その他

申込書は、各市町村担当窓口に設置しています。また、 県のホームページからもダウンロードできます。ご応 募多数の場合は抽選となりますので、ご了承下さい。

■問 合 先

山形県全国育樹祭推進室(☎023-630-3282)へ

愛犬に 狂犬病予防注射を!

大を飼う場合、飼い主のかたは愛犬に、年に一度 必ず狂犬病の予防注射を受けさせる義務があります。狂犬病に対しては現在のところ有効な治療法が ありませんので、予防注射は必ず受けてください。

実施日	会 場	時間
4 日 1 4 日	叶水基幹集落センター前	9:30~9:45
	白子沢警鐘台前	10:15~10:25
	沼沢駅前	10:35~10:45
4月14日	伊佐領会館前	11:00~11:20
(月)	種沢農村公園	11:30~12:00
	宮の森会館前	13:30~14:00
	多目的屋内運動場「あいべ」駐車場	14:10~15:30
	旧沖庭小学校前	9:30~9:55
	むつみ会館前	10:05~10:15
	長沢公民館前	10:30~10:40
4月15日	五味沢活性化センター前	10:50~11:05
(火)	旧小玉川小中学校前	13:00~13:10
	玉川高齢者コミュニティセンター前	13:30~13:40
	旧足中分校前	13:55~14:05
	小国町役場東側駐車場	14:30~15:40

■持参するもの

鑑札、予防注射の通知はが き(はがきは登録しているか たにのみ送付)

■犬の登録について

犬を飼う場合は、町への登録が必要です。まだ登録していないかたは、予防注射の際に手続きをしてください。

■注意点

注射の際、犬が暴れたり、他の犬や人にけがをさせてしまうことも考えられます。しっかり抑えることができるかたが連れてきてください。

■問合先

町民税務課町民生活担当へ

マナーを 守りましょう

○放し飼いは禁止されています。つないで飼うようにしてください。○散歩の際は必ず引き綱をつけてください。○糞は必ず持ち帰りましょう。犬の散歩をするときには、糞の始末ができるものを必ず用意してください。



- ●小国町役場 ☎62-2111代 fax62-5464
 - 行政管理室 🕿62-2112
 - 保医療担当 ☎62-2261
 - ●農林振興室 ☎62-2408

 - ●建設技術室 ☎62-2432
- ●政策企画室・地域振興室 ☎62-
- 税政管理室 262-2403
- ●商工観光室 ☎62-2416 ●議会事務局 ☎62-2448
- ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 計 室 262-2406
- ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

■退職(3月31日付)

町

職

員 0)

人事異動

内は前職

地域健康担当看護主査野澤美恵子▼地域理室長(兼)医療連携外来看護主査(兼) 祉課主任伊藤啓子▼町立病院医療安全管 地域整備課水道管理室長松山茂▼健康福 専門員(兼)指導主事浅井和 師杉江大洋▼教育委員会事務局学校教育 援担当主查横山順子▼町立病院放射線技 包括支援センター次長(兼)地域包括支 管理主幹(兼)税政管理室長川俣幸雄▼ ▼会計管理者伊藤幸治▼町民税務課税政

■新採(4月1日付)

事酒井吉幸▼教育委員会事務局主事補伊 員会事務局学校教育専門員(兼)指導主 護老人保健施設介護員熊谷乃菜▼教育委 邦拓▼町立病院理学療法士舟山朋浩▼町 主事補齋藤香穂▼健康福祉課保健師大竹▼総務企画課主事補髙橋翔▼町民税務課 立歯科診療所歯科衛生士木村さくら▼介

■昇任・昇格(4月1日付)

長】磯部俊二▼産連携主査(兼) 振興室長【町立病院総務主査(兼) 興課商工観光主幹(兼)商工観光室長【総 画担当主查】佐藤友春▼産業振興課農林 企画課政策企画室長【総務企画課政策企 務企画課政策企画室長】仁科清春▼総務 介護老人保健施設医師】伊藤宏▼産業振 保健施設医師【町立病院診療部長(兼) 長(兼)医療安全推進監(兼)介護老人 担当主查】齋藤勉▼町立病院診療統括部 所長(兼)中央児童室長(兼)児童福祉 福祉推進室長(兼)子育て支援センター 包括支援センター所長【健康福祉課生活 ▼健康福祉課長(兼)包括ケア推進次長 健康管理センター次長(兼)地 産業振興課農林技術専門町立歯科診療所庶務係 医療 長

企画課システム管理担当係長【産業振興課水道管理担当係長】中津川典広▼総務地域整備課水道業務担当主査【地域整備 農業振興担当主査】渡邊久光▼町立病院員(兼)森林振興担当主査【産業振興課 安孫子まゆみ町立病院主任看護師【町立病院看護師】 立病院主任(町立病院主事)舟山亜樹▼畔主任【総務企画課主事】高橋俊典▼町 立病院主任看護師】笠原章子▼総務企画 主任書記】渡部由美▼町立病院病棟看護 会事務局主任書記(併)監查委員事務局 担当係長【総務企画課主任】佐藤ひとみ 課主任】金子弘範▼健康福祉課児童福祉 【総務企画課財政担当係長】舟山真次▼ 看護師長(兼)医療連携病棟看護師長】 木村陽子▼町立病院看護副部長(兼)地外来看護師長【町立病院外来看護師長】 師長(兼)地域医療連携病棟看護師長【町 佐藤三保▼地域整備課建設管理担当主査 域医療連携病棟看護主査【町立病院病棟 查(兼)地域医療連携外来看護主查(兼) 医療安全管理室長(兼)地域健康看護主 ▼健康福祉課健康長寿総務担当係長【議

■配置替え(4月1日付)

推進次長(兼)介護老人保健施設事務長 ター所長(兼)地域包括支援センター所 包括ケア推進次長(兼)健康管理セン 務長】阿部英明▼介護老人保健施設事務 ステム管理室長(兼)町立歯科診療所事 医療技術部長事務代理(兼)医療情報シ 務長【町立病院事務長(兼)包括ケア ステム管理室長(兼)町立歯科診療所事 医療技術部長事務代理(兼)医療情報シ 町立病院事務長(兼)包括ケア推進次長 局長(併)監查委員事務局長】齋藤一▼ 長】後藤和人▼産業振興課長【議会事務 衛▼町民税務課長【健康福祉課長(兼) (兼) 訪問看護ステーション所長(兼) (兼) 訪問看護ステーション所長(兼) ▼会計管理者【産業振興課長】五十嵐久 (兼) 庶務主査 【町民税務課長】伊藤

当係長【町民税務課町民生活担当係長】 興担当主查】二馬健▼町立病院総務主査 農林振興主幹(兼)農林振興室長】舟山興主幹(兼)地域振興室長【産業振興課 健康推進担当係長】渡部恵子▼町民税務 地域包括支援センター係長【健康福祉課 課保健衛生•地域包括支援担当係長(兼) 【総務企画課地域振興担当係長(兼)小 当主查】金鋼一▼総務企画課政策企画担 診療所庶務係長【産業振興課農村経営担 業振興課商工観光室長】加藤康浩▼総務 教育振興室長(兼)学校教育担当主查【産 技術室長】菅野亨一▼教育委員会事務局 舟山重浩▼地域整備課建設技術室長(兼) 課建設管理室長(兼)都市住宅担当主查】 英▼地域整備課建設管理室長【地域整備 援室長(兼)介護福祉担当主査】木村広 地域包括支援センター次長【健康管理支 活福祉推進室長(兼)子育て支援センター 町民生活室長】梅川俊男▼町民税務課町 主幹(兼)教育環境整備室長】遠藤芳昭 幹【教育委員会事務局教育環境整備技術 良一▼教育委員会事務局教育施設管理主 域振興室長】舟山博▼総務企画課地域振 局長【総務企画課地域振興主幹(兼)地 要一▼議会事務局長(併)監査委員事務 青木伸幸▼産業振興課農業農村担当係長 育担当係長(兼)教育環境整備担当係長 交流担当係長【教育委員会事務局学校教 川担当係長】横山真也▼産業振興課観光 課町民生活担当係長【地域整備課道路河 玉川振興事務所長】瀬齊知倫▼健康福祉 小野正晴▼総務企画課地域振興担当係長 (兼) 地域医療連携主査(兼) 町立歯科 企画課財政担当主查【産業振興課森林振 水道施設管理担当主查【地域整備課建設 查】原田千鶴子▼健康長寿推進室長(兼) 務局教育振興室長(兼)生涯学習担当主 所長(兼)中央児童室長【教育委員会事 民生活室長【介護老人保健施設事務次長 【総務企画課付係長】佐藤秀樹▼介護老 (兼) 庶務主査】渡辺仁▼健康福祉課生 ▼町民税務課税政管理室長【町民税務課 師師 ステーション看護師(兼)町立病院看護

主事】今博貴▼地域整備課主事【町民税 教育委員会事務局主事【総務企画課主 務課主事】横山真由美▼地域整備課主 恵▼産業振興課主事【教育委員会事務局 包括支援センター保健師【地域包括支援 井上賢和▼健康福祉課保健師(兼)地域 民稅務課主事【教育委員会事務局主事】 画課主事【地域整備課主事】安部淳▼町事【総務企画課主事】渡部寿郎▼総務企 福祉課主事】羽田淳哲▼総務企画課付主 事】伊藤まき子▼総務企画課主事【健康 務局主任】加藤豪▼介護老人保健施設主 池みどり▼町立病院主任【教育委員会事】・産業振興課主任【総務企画課主任】小 担当係長】山口真一▼健康福祉課主任【町 生涯学習担当係長【産業振興課観光交流 内感染管理者【町立病院臨床検査技師】 岡慶士▼町立病院臨床検査技師(兼) 查委員事務局書記【産業振興課主事】室 事】井上博人▼議会事務局書記(併)監 事【教育委員会事務局主事】高橋牧人▼ 産業振興課主事【地域整備課主事】岡崎 課保健師(兼)地域包括支援センター保 センター保健師】井上ひとみ▼健康福祉 マキ子▼総務企画課主事【町民税務課主 員会事務局主任【産業振興課主任】蛯谷 健施設主任介護員】吉田美由紀▼教育委 任介護員(兼)相談指導員【介護老人保 括支援センター主任保健師】宮尾とも子 域包括支援センター主任保健師【地域包 恵利子▼健康福祉課主任保健師(兼)地 任保健師【健康福祉課主任保健師】野 任保健師 民稅務課主任】羽田伸美▼健康福祉課主 談指導員】塚原美春▼教育委員会事務局 員【介護老人保健施設療養係長(兼) 大久保恵子▼町立病院看護師【訪問看護 健師【健康福祉課保健師】桐生江梨子▼ 人保健施設療養係長(兼)主任相談指導 (兼) 地域包括支援センター主 本

小田綾▼訪問看護ステーション看護

(兼)町立病院看護師

agatajp 携帯電話向けサイト I (62) 2111 (代) FAX0238 http:// (62) /www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html 5464 印刷/㈱青葉堂印刷

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

哲 羽 北 美 眀 谷 依 湯 花 大 美 洋 塚 原 町 小 国 睦 屋 町 土 恭 子 則 沢 古 Ш 紗綾香 則 間 朝 井沢 本 子

結婚おめでとうございます

司 国 詩央里 若 山 斎 藤

形 浩 町 小 田 絵美子

青 木 西 町 忍 沢 伊 和

やみ申し上げます。

沼 沢 佐 藤 元 次 (87)木 なほ江 小国小坂町 村 (90)渡 ナ 原 ヲ (97)沢 井 沼 櫻 ナツエ (83)増 出 伊 ミサオ (79)藤 増 出 安 لح き 達 (86)岩井沢 見 Ш マサ子 (81)Ξ 小国小坂町 鈴 木 1 (96)

人口のうごき

• • 4.129人 (-5)人口

女• 4,366人 (-10)

 8,495人 (-15) 世帯数 3,179世帯(-4)

平成26年2月28日現在

~ふるさとへの想い~

シリーズ(12)『私の大切なまち白い森の国おぐに』

はなじま ひさこ 花嶋久子 さん

静岡県浜松市在住

大石沢 出身



毎年実家に帰省します(写真中央)

今はもう他界した両親は、どんな思いで私を小 国の町から送り出しただろう。3月だったことし か思い出せません。日時も天気も伊佐領まで歩い たことさえも。なぜなら、私の心は浜松市に向かっ て希望に満ち溢れていたのです。

現在、浜松市は、人口82万人。楽器や自動車、 バイク、ウナギなどが有名ですが、私の住む東区 は、天竜川に近く、メロンやセロリ、ネギ、トマ ト、米などが多く生産されるなど、農業も盛んな 地域です。星空も楽しめるのどかさが小国に通じ るようで、気に入っています。

そののどかな田園地帯で1車種限定のバイク屋 を営んで30年以上になりました。遠くふるさと 小国を思う時、大好きな「小国音頭」を口ずさみ ます。小国の良いところが集約されたこの歌は、 町をピーアールするには本当に良い曲です。

その大好きな小国で、子どもの夏休みの期間を 10年間に渡り過ごし、子育てすることができま した。理解ある家族と町に心から感謝しています。 なぜなら、高校生になった今でも彼は「雨のにお い・土のにおい・山のにおい・風のにおい」といっ たことを口にするたびに、清い心に育てていただ いたなぁ・・・と思うからです。

幼児体験は貴重なものです。次世代を担う小国 の子どもたちが、清らかでおおらかな芯の強い大 人になってくれることを望んでやみません。

編 ているかたも多 と、役場内での席は移動と、役場内での席は移動とになりました。わかりとになりました。わかりとになりました。わかりとがある。私はととになりました。わかりとがある。私はと ちらもあわせてご覧くださ をよろしくお 掲 報 載 町 て待生期いと活は しておりますの せき 0) 活は年 ホー が願いい報「 れなかった情報 ムページでは、 わかりやす いたします。 面を皆さま 層に過ごし 「おぐに」 努めてま 化 多い と 動 「おぐ いう た لح 期